



奈良大宮ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin

■創立：昭和54年1月23日 ■例会：毎週火曜日17:30
 ■事務所：奈良市大宮町6丁目2-1 南都銀行大宮支店内 電話0742-33-8583
 ■例会場：奈良市高畑町1096番地 奈良ホテル本館 電話0742-26-3300(代)
 ■会長：小西敏文 ■副会長：富川悟 幹事：植倉一正

Vol. 35

No. 1690

hp: <http://naraomiya-rc.jp>
 E-mail: info@naraomiya-rc.jp
 2013-14年度当クラブテーマ

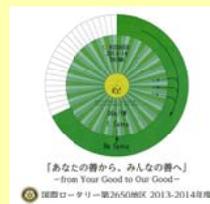
『ガバナー一年度に向け
 意義ある奉仕活動をしよう!』



国際ロータリー第2650地区

ガバナー 坂本 克也

「あなたの善から、
みんなの善へ」



四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

本日のお客様

●稲田 尚紀 様 (奈良東RC)

会長報告

改めましてこんばんは。

3月30日日曜日、京都国際会館で行われました地区大会にはたくさんの方の御参加、有難うございました。それでは、本日の理事会報告をさせていただきます。

○報告事項○

●地区大会で、当クラブは、ガバナー賞（グッドチェンジ賞）を頂きました。それから、地区広報賞（飲酒運転撲滅啓発運動、創立35周年記念事業について）を頂きました。また、「労働に学ぶ」に対しては新世代育成基金奨励金を頂きました。そして何と言っても目立ちましたのは、RI会長から「職業奉仕リーダーシップ賞」を松岡嘉平治会員が個人として頂かれました。後程挨拶を頂きたいと思えます。

●奈良プロバスクラブについては、先週お話をさせて頂きました。

●私共のクラブはガバナーエレクトの北河原公敬（きたかわらこうけい）さんとお呼びしておりましたが、今日からは北河原公敬（きたかわらきみひろ）さんと名前を変更お願いしたいと思います。

○審議事項○

●社会奉仕委員会担当のクラブ討論会について（5月開催）。野崎社会奉仕委員長から報告が有りました。また後程野崎委員長より報告頂きます。

●年度末家族親睦例会について、谷川親睦活動委員長より報告が有り、承認致しました。

●次年度委員会構成について、次年度幹事の高辻さんから構成表を渡され、理事会で承認致しました。本日状差しに入っていると思えます。

例会プログラム

第38回 4月6日

通算1690回

1. 開会の点鐘
2. ソング
「それでこそロータリー」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. 家族親睦花見例会
6. 閉会の点鐘

例会状況報告

第37回 4月1日

通算1689回

◎会員数 72名
 ◎出席規定免除者数 1+24名
 ◎出席義務者数 47名
 ◎欠席者 6名
 ◎出席者 59名
 ◎出席率 90.77%

第35回 3月18日

通算1687回の修正

◎会員数 73名
 ◎出席規定免除者数 1+24名
 ◎出席義務者数 48名
 ◎欠席者 13名
 ◎補填者 3+10名
 ◎出席者 67名
 ◎出席率 95.71%

- 入会候補者について、2名の方の入会手続きに入ることを承認しました。
- 年会費について、現行235,000円ですが、この4月より消費税が8%になり、17年間年会費据え置きのままです。奈良県下の他クラブに比べると当クラブの年会費が一番安い、ということで運営についても非常に厳しい面もある、という意見が出て、年会費を現行の235,000円から250,000円にアップして頂きたいということが理事会承認されました。
- 定款細則事務取扱内規について、3年に一回の定款細則検討委員会で委員会を何度も開催して頂き、これを検討して頂きました。そしてこれを年会費について、と定款細則について、4月22日（火）臨時総会を開いて決を採って頂きたい。その為には10日前には皆様方の手元に、その内容を郵送させて頂きます。それを見て頂いて、22日に臨時総会でこの2点についての決をお願いしたいと思っております。
- 前々週卓話に来て頂きました奈良女子大学附属中等教育校の活動ですが、聞きますと非常に厳しい活動でございます。そこで、できましたら当クラブに募金をお願いできないか、という事で植村理事より提案がありまして、理事会で承認しました。後日植村会員から募金箱を作って頂き、皆様方をお願いするということになりました。

RI会長より「職業奉仕リーダーシップ賞」を受賞された松岡嘉平治会員の挨拶

貴重な時間を頂いてご挨拶致します。昨日地区大会に於きまして、職業奉仕リーダーシップ賞を頂きました。私のようなものにこんなものを頂いた、と私本当に感激を致しておる次第です。これもやはり会長はじめとして会員の皆様方が非常に御協力頂きました賜物ではないかな、と改めて感謝しておる次第でございます。昭和23年に復員致しましてから、昭和27年から現在の役職に就いておるわけで、累計致しますと約60年余りになる訳でございます。一筋に現在の役職を全うして居るといふことで、全国的にも非常に珍しいといふも言われておるんですが、RIからこんな賞を頂くとは夢にも思っておりませんでした。本当に有難うございました。今後とも、元気でやっていきたいと思っておりますので、ご声援の程、宜しくお願い致します。



委員会報告

社会奉仕委員会：野崎委員長

5月13日（火）例会時に於きまして、社会奉仕月間に当ります。つきましては、五大奉仕活動の一つであります社会奉仕は、クラブの所在地域の居住する人々の生活の質を高める為、地域のニーズに合った奉仕活動を行うことが目的とされています。そこで今回は一つテーマを決めました。それを各々のロータリアンの方々の考えをディスカッションして頂いて、有意義な情報を発信できたらな、と思っております。今回は、今日理事会に報告させて頂き審議して頂きました。今後万が一、災害、例えば南海トラフ地震とか色々災害が起こると仮定して、日頃からそういった災害時にロータリアンとして何ができるのか、ということ进行讨论して頂きたいと思っておりますので、是非皆さん、何か一つ二つ考えておいて頂けたらな、と思っております。

親睦活動委員会：谷川委員長

●先週もご案内したんですが、4月6日家族親睦例会の集合時間が変更になっておりますので、8：20集合、8：30出発になっております。よろしくお願ひ致します。今日最終確認という事で、皆様に付けて頂いたものをもう一度回覧致しますので、もし変更等ございましたら、宜しくお願ひ致します。例会終了後、親睦活動委員会を行ないますので、委員の方はロビーにお集まりください。

●先ほどニコニコの中でも発表がございましたが、先日雨の中、親睦ゴルフに参加して頂きました皆様、有り難うございました。優勝が中奥さんでプラス1のハンデで優勝という事でした。2位が梅谷さん、3位が私ということで、上位は親睦活動委員が占めてしまいました。

高辻副幹事

●本日理事会でご承認頂きましたので、皆さんに委員会構成表を配布いたしました。次年度は我がクラブにとって記念すべき年になります。地区の委員会表ですとかガバナー事務所の担務表ですとか、既にある上にまだクラブの委員会に所属して頂きまして運営して頂かなければならないというのは大変心苦しい所ではありますが、いろいろ皆様のお声を聞いているとなかなか決まりません。こちらの方でスパッと決めて委員会構成表をお配りいたしました。委員長のご指導の下、次年度運営にご協力頂きます様伏してお願い申し上げますので、宜しくお願い致します。

●それから各委員長様に於かれましては、委員長会議の案内を配っております。その際には次年度の活動方針の発表も頂く訳ですが、そのフォーマットは次々週の例会でお配りいたします。よろしくお願い致します。

幹事報告

4月8日の例会は4月6日の家族親睦会に振り替えております。従いまして、次回奈良ホテルでの例会は4月15日となりますので、お間違えのないようお願い致します。

卓話

奈良税務署 署長 太田克実様
「税の四方山話」



こんにちは。只今ご紹介頂きました太田です。本日は栄えある奈良大宮ロータリークラブの例会にお招き頂きまして誠にありがとうございます。また平素は奈良税務署の税務行政にご支援御協力を賜っております事をこの席をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

ロータリークラブは職業奉仕、社会奉仕の団体と伺っております。そこで税金の生々しい話より、税に関する奉仕という事で社会奉仕と共に税金の良き理解者、協力者として人生を歩まれた方に焦点を当ててお話をさせて頂こうと思っておりますので宜しくお願いします。

その前にまず「確定申告期のお礼」という事で本年も皆様方の絶大なご支援、ご協力をもって確定申告期が無事終了した事、特に今年の奈良税務署の特徴としてまず一番目に「自宅での申告の推進」という事で税務署では従来からe-Tax等を活用した申告書の作成をPRし、その施策の一環で各地域の地区相談会場を5ヶ所に縮小させて頂き、市民の皆様に変なご不便、迷惑をお掛けしたかと思っておりますが、出来るだけご自宅の申告書の作成を今後共宜しく宜しくお願いします。

又もう1つの特徴として、本年は「復興特別所得税の申告」がありました。これは、所得税額の2.1%を別に納税して頂く制度で、この計算を忘れておられた方が非常に多かったというのが本年の特徴の一つでした。

それでは本題に移りますが、平成16年から2年間私は熊本国税局へ単身赴任していました。そこで度々訪れたのが鹿児島県の「知覧特攻平和記念館」という所です。鹿児島中央駅から車で1時間程の山中に在りますが、何故知覧に特攻記念館があるかと申しますと大東亜戦争の特攻隊の基地があったからです。ここからが本日の本題です。鳥濱トメさんは、特攻の母として有名な方ですのでご存知の方も多いと思います。このトメさんの生涯を振り返りますと、明治25年鹿児島県の南端坊津町で誕生され、8歳の時「口減らし」のため枕崎へ子守奉公に、15歳には鹿児島市の警察署長宅へ女中奉公されていますが、そこでの仕打ちは厳しく、この時耐える事を覚えたそうです。18歳の時鹿児島県の薩摩半島にある竹屋旅館へ移られましたが、この女主人は優しく、初めて人情の温かさを覚えたそうです。そこでバス運転手の鳥濱義勇と結婚。27歳の時に貯えを元手に知覧の商店街に「富屋食堂」を開店されました。知覧は小さな街ですが、裁判所や検察庁、税務署、刑務所もあったので美人で、働き者の上、屈託なく朗らかで気のいいトメさんのお店は繁盛したそうです。そして昭和16年、トメさんが39歳の時、大東亜戦争が始まります。そして昭和17年には最初の少年飛行兵80名が到着、今で言う中学・高校生位でしょうか。少年飛行兵は厳しく過酷な訓練に明け暮れる毎日で、たまの日曜日に心の空白を埋めるオアシスとして「富屋食堂」に集まったそうです。トメさんは母親代わりとして少年飛行兵を世話したそうです。18年3月「納税施設法」が制定、町内会や納税組合は法律上の団体として、政府が援助しながら納税の補助的な手伝いの役割を担っていたそうです。戦争が激化して敗色濃厚となった昭和20年3月から、知覧から神風特別攻撃隊が出撃を始めています。6月11日の最後の特攻隊出撃まで、知覧から439名の子供達が戦死、その間トメさんも知覧の女子学生と「なでしこ隊」として特攻隊員の世話をしたそうです。そして8月15日に終戦、ここまでが「特攻の母」としてのトメさんの半生ですが、実は戦後も活躍されています。その原動力は言うまでも無く特攻隊員達との交流が原点でした。戦後のトメさんの心境を綴った一言です。「特攻隊員の皆さんを『敵を憎み、軍神となった軍国主義の象徴』という人が多い。それは違います。特攻隊員の皆さんは、普通の若者でした。彼等を征かせたのは『思いやり』の心だけだったのです。親、家族、恋人を思い、社会を思い、国を思う。彼等が思っていた国とは単なる国家だけでなく、日本の人々の事だったのかもしれない。皆を守りたいという『思いやり』の心で、自らの命を捧げた子供達。只々未来の皆さんの平和を祈って逝った人々でした。」その思いやりの心で歩まれた戦後の半生の舞台は税務署が関係する話です。「トメさんの戦後」という事ですが、終戦後、荒れ果てた知覧飛行場ですが、トメさんの日課はその隅に棒杭を立てて特攻隊の少年兵を弔うため毎日お参りをしたそうです。その中で「いつか特攻隊の為の観音像を建てる」という強い決意があったそうです。



もう1つのトメさんの日課が「町内の納税用の積立金集め」だったそうです。戦後は酷いインフレで滞納者が急増したそうです。そんな中、知覧の商店街の人達も打撃を受け、納税を督促されても払えず、知覧の納税率は鹿児島県下で最低になる始末です。トメさんは商店街を歩いてその日の売上から僅かなお金を納税貯金として預かるようになりました。それは誰にも頼まれず、最後に歩行困難になるまで20年以上続けられ、お蔭で知覧の街には税金の滞納や差押えといった言葉は聞かれなくなったそうです。「毎日少しずつ僅かなお金を貯めていけば塵も積

もれば山となるんだから、1年の終わりには税金を払う足しになるんだから積立てましょう。」
と言いながら回られたそうです。正に納税貯蓄組合活動の根幹であり、頭の下がる思いです。
その頃、トメさんの行動を批判する人達も出てきたのも確かです。その時トメさんはこう言っ
たそうです。「町民の一部から、『税金は人の財産を役所の力を利用して取上げる泥棒だ。そ
の片棒を担ぐな』との声に、自分が儲ける事、自分の幸せ、自分の事だけを考える不心得な人
がいると私は怒るのよ。国のために散った若者や人々の事を考えたら『税を取られる』なんて
言えないはず。」そしてトメさんが78歳の時、知覧税務署の1日署長になっています。その時
の関係者への挨拶でこう仰ってます。

「皆さん忘れないで下さい。私達の幸せは自分達だけが作ったものでは無い事を。思い出して
下さい。戦争で亡くなった特攻隊員の事を。戦後、お国の復興の為に尽くしてきた多くの方、
そして税務署の先達の皆様のご苦勞を。今の平和、今の繁栄、今の幸せが昔の人達の悲しみ、
苦しみ、働きがあって作られ、受継がれてきた事を忘れないで下さい。そしてこうした人々に
心からの御礼と感謝を申し上げたいと思います。」

「その後のトメさん」ですが昭和30年、待望の観音像を建立されています。又昭和50年、特攻
遺品館を建設、昭和62年現在の特攻平和祈念館が完成しています。そして平成4年89歳で天寿
を全うされたという事ですが、その間2度の大病を患いましたが、トメさんは自分は絶対に早
死にしないと確信されていたそうです。というのも特攻隊の子供達が出撃前夜、トメさんの所
に来て「おばちゃん、僕は明日死にに行くけど、残りの僕の人生を上げるから、おばちゃん
は自分の分まで長生きしてね」と言葉を何度も聞いて、その都度「わかった。長生きするから。」
と答えていたそうです。そんな若き特攻隊員の言葉に感謝しながら、自分は絶対に早死にしな
いと確信して生き抜いた人生です。彼等の思いを受け、平和を祈り、国の復興・発展のために
働き続けた、正に「生きた観音様」のような方でした。

税金というものは日本の社会を健全に発展させていくための貴重な会費であるという事で私共
税務署も税務行政の究極の目標である「適正・公平な課税の実現」と「期限内収納の確保」に
向け最大限の努力を重ねている所です。しかしながら、これらの使命を我々税務署員だけでは
到底達成し得るものではなく、皆様方のご理解・ご協力無しには成し得ないものです。今後共
何卒税務行政にご支援御協力を心からお願いして私の話を終了させて頂きます。ご静聴ありが
とうございました。





本日計 85,000円 累計 2,669,769円

- 小西敏文 君 奈良税務署 所長 太田克実様 本日の卓話 ありがとうございます。3月30日 地区大会にはたくさんさんの参加ありがとうございました。
- 植倉一正 君 太田様、卓話宜しくお願い致します。地区大会に、多くの皆さんの参加、ありがとうございます。
- 松岡嘉平治君 職業奉仕リーダーシップ賞ありがとうございます。これも、会員の皆様のご推薦のお蔭です。
- 中 大 君 奈良税務署署長様、本日は卓話よろしくお願い致します。
- 有井邦夫 君 地区大会、多くの皆様ご参加いただきありがとうございます。
- 鈴木浩之 君 34回目の結婚記念のバラの花束ありがとうございます。祝いに家内とハルカスを通り越して新世界でチョ～豪華な食事をしてきました。安うついてよかったです。ロータリーの皆様に感謝
- 堀内眞治 君 結婚記念のお祝いありがとうございます。
- 藤井正勝 君 娘が税理士免許をいただけることになりました。親としてチョット ホツとしておりますので、ニコニコ
- 梅谷裕規 君 先日の親睦ゴルフ、大雨の中、ゴルフを一生懸命される皆さんの真面目さと執着心に感動しました。結果は一打差で、中奥プロに優勝を譲りました。なお、ハンディキャップの差は三十七もあります。
- 中奥雅巳 君 親睦ゴルフではありがとうございます。空気よめずにすみませんでした
- 金星 昇 君 久しぶりに風邪を引きました。ゴルフ欠席致し、申し訳けありませんでした。
- 森 一紀 君 先日は情報集会でのご利用ありがとうございます。
- 楠下重郎 君 毎年の事ですが、確定申告、消費税の申告の関係で、長い間例会を欠席致しておりましたが、本日より出席致します。
- 森 完二 君 連続欠席のおわびです。
- 宮西正伸 君 ニコニコ協力
- 森下泰行 君 ニコニコへ協力
- 野崎隆男 君 ニコニコに協力！
- 徳矢和士郎君 ニコニコ協力
- 増井義久 君 ニコニコ協力
- 山本尚永 君 ニコニコ協力
- 倉田智史 君 ニコニコ協力
- 弓場裕史 君 ニコニコ協力
- 門脇伸幸 君 ニコニコ協力
- 西口栄一 君 ニコニコ協力

例会変更のお知らせ

5 月

- 大和郡山ロータリークラブ■
- ・5月5日（月・祝）・・・定款第6条第1節（C）による休会。
- ※ビジター受付は致しません

6 月

- 大和郡山ロータリークラブ■
- ・6月9日（月）・・・定款第6条第1節（C）による休会。
- ※ビジター受付は致しません

次週の例会

平成26年4月15日（火）
 卓話 奈良県副知事 前田努氏
 「奈良のムジークフェスト」